

令和6年(2024年)8月28日

関係機関の長 様

特定非営利活動法人ふらっとコミュニティ
理事長 山根 俊恵

「SDS（ひきこもり）支援者養成講座（家族支援基礎編）」の
開催について（通知）

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

当法人の運営については、平素から格別の御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当法人では、ひきこもりや不登校の家族を対象にした「第20回ひきこもり
家族心理教育基礎編（6回）」を別添のとおり開催いたします。併せて、支援者の皆
様にも学んでいただきたいとの理由から、「SDS（ひきこもり）支援者養成講座
（家族支援基礎編）」を同時に開催することにいたしました。

「ひきこもり “心の距離”を縮めるコミュニケーションの方法 親も子も楽に
なる」をテキストとして使用する予定です。

つきましては、貴所属の職員の皆様の受講について、御配慮くださいますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人 ふらっとコミュニティ
事務局 森坂美知枝
〒755-0038
山口県宇部市海南町2番58-1
TEL/FAX 0836-21-1552
E-mail : f-hidamari@juno.ocn.ne.jp

SDS（ひきこもり）支援者養成講座（家族支援基礎編） 開催要領

1 主催

特定非営利活動法人 ふらっとコミュニティ

2 日時

令和7年2月20日（木） 9:30～12:00 家族心理教育実践編（オプション：参加希望者のみ）
13:00～17:00 講義
21日（金） 9:30～16:45 家族心理教育①②＋各セッションの振り返り
（受付時間：9:15～9:30）
22日（土） 9:30～16:45 家族心理教育③④＋各セッションの振り返り
（受付時間：9:15～9:30）
23日（日） 9:30～16:45 家族心理教育⑤⑥＋各セッションの振り返り
（受付時間：9:15～9:30）

3 会場

- (1) 令和7年2月20日（木）
特定非営利活動法人ふらっとコミュニティ ひだまり
宇部市海南町2番58-1 TEL/FAX 0836-21-1552
最寄り駅：JR宇部線 琴芝駅 タクシーで5分
- (2) 令和7年2月21日（金）～23日（日）
KDDI 維新ホール（山口市産業交流拠点施設）運営事務室
（指定管理者：株式会社コンベンションリンクージ）
山口市小郡令和一丁目1番1号 TEL：083-902-6727（9:00～17:00）
最寄り駅：JR山陽新幹線 新山口駅 北口直結

4 対象

ひきこもり・不登校の支援者（特に家族支援を行う方、行う予定の方）

5 定員

10名程度

6 受講料等

40,000円（1月31日までに申込書を提出の上、振り込みをお願いします。）
テキスト：「親も子も楽になるひきこもり“心の距離”を縮めるコミュニケーションの方法」
及びその他の資料代等を含む。

①郵便局での振替（振替用紙は、郵便局に備え付けのものをご利用ください）

口座記号・番号 01310-4-55893

加入者名 特定非営利活動法人 ふらっとコミュニティ

②ゆうちょ銀行（他銀行等からの振り込みの場合）

一三九（イチサンキュウ）店

当座 0055893

口座名義 特定非営利活動法人ふらっとコミュニティ

7 申込期限

令和7年1月31日まで

8 その他

すべての日程を修了された方には、修了証を発行する予定です。
一部のみ受講も認めますが、受講料の返金及び修了証の発行はできかねます。
なお、すべての日程を受講される方、実際に家族への支援に携わる方（予定を含む）を優先して受講者を選定いたします。
また、希望者は、オプションとして2月20日午前に実施する家族心理教育実践編に参加し、実際の家族支援を体験できます。

第20回 ひきこもり(不登校)家族心理教育基礎編 ご案内

ひきこもり(不登校)は、一時的なものだと思いませんか。ご本人は何らかの生きづらさを抱えていて、心が傷ついてしまって動けなくなっている場合もあります。

「そのうちに働かだろ」と放っておいても解決はしません。親が解決を焦るあまり、叱咤激励すると「部屋から出てこない」「口を利かない」「昼夜逆転」に発展する場合や「家庭内暴力」につながるなど家族問題が深刻化することもあります。

ふらっとコミュニティでは、このような家族からの相談を「聴いて終わる」のではなく、2015年から「**家族心理教育基礎編**(6回プログラム) + **実践編**(1回/月)」でサポートしています。もちろん、必要に応じて個別面接も行います。

家族心理教育基礎編は、ひきこもりのメカニズムやご本人の生きづらさ、家族が本人とどう向き合い、声をかけたら良いのか、何が先回りなのかなど具体的に学び合い、親が変わっていくことをサポートする内容となっています。その後、ご家庭での様子を月1回の実践編で振り返り、助言によって学びを積み重ねていきます。そうすると「ドアが開いた」「返事をした」「生活音がするようになった」「暴言・暴力がなくなった」「何が苦しいか言えるようになった」「家では普通になった」「病院に行くようになった」など変化を起こしてきます。

現在、「家族心理教育実践編」は7グループあり、多くのご家族が毎月参加されています。さらに個人支援に繋がり、居場所への通所や就労を始めた方もおられ、成果を上げています。最近では、この支援体制が全国から注目され、多くのマスメディアに取り上げられるようになりました。基礎編は年に2回しか開催しません。ぜひ、お早めに、参加申込をしてください。

※対象：子どものひきこもりで困っている家族 **15家族程度** (先着順)

※支援者養成コースの方も同時に受講予定です。

※場所：KDDI維新ホール(山口市産業交流拠点施設)

※日程&内容：以下参照(すべて参加可能な方を優先します)

※対応：山口大学大学院医学系研究科 教授 山根俊恵

※参加料：一人 25,000円(書籍・資料代込み)(事前に徴収予定)

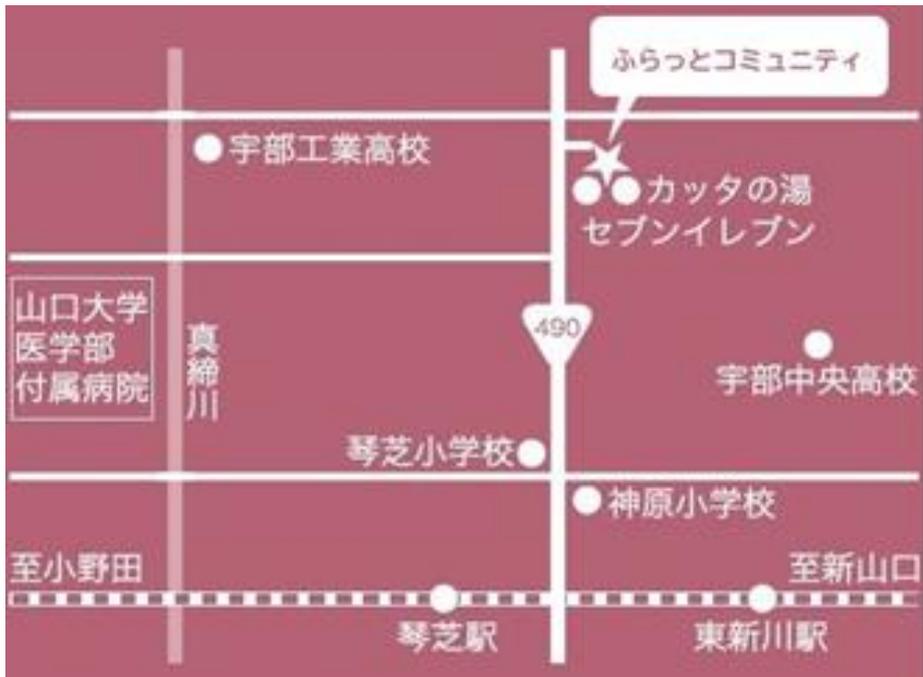
第1回	R7.2.21(金) 10:00~12:00	子どもの生きづらさ、ひきこもりのメカニズムを理解しよう
第2回	R7.2.21(金) 13:00~15:00	「対話」のあり方について理解しよう
第3回	R7.2.22(土) 10:00~12:00	問題と感ずる行動(暴力など)を分析し、対応方法を理解しよう
第4回	R7.2.22(土) 13:00~15:00	ポジティブコミュニケーションについて理解しよう
第5回	R7.2.23(日) 10:00~12:00	先回りをやめて、子どもとしっかり向き合う方法を理解しよう
第6回	R7.2.23(日) 13:00~15:00	これからの対応方法を一緒に考えよう (元ひきこもり者の話など)

相談・参加申込は、お電話の上、FAXでお願いします。

NPO法人 ふらっとコミュニティ ひだまり TEL/FAX 0836-21-1552

月~金 9:00~17:00 森坂・杉野・近藤・空野

【NPO法人 ふらっとコミュニティ ひだまり】
2月20日(木)



【KDDI 維新ホール】
2月21日(金)～23日(日)



■新幹線でのアクセス

新山口駅下車、北口から直結。

【東京から】 のぞみ号で約4時間30分

【新大阪から】 のぞみ号で約2時間

【広島から】 のぞみ号で約30分

【博多から】 のぞみ号で約35分

【小倉から】 のぞみ号で約20分

■飛行機でのアクセス

山口宇部空港から直行バスで約30分

■自動車でのアクセス

中国自動車道小郡
JCT 経由、
山口宇部道路長谷
IC から約1分



FAX 番号 0836-21-1552

SDS（ひきこもり）支援者養成講座

(R7.2.20~2.23 開催) 申込書

1 参加者

所属先 _____

氏名 _____

生年月日 _____ 昭和 ・ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

・令和7年2月20日午前：家族心理教育実践編（オプション）

参加希望 (あり ・ なし)

・すべての日程（2月20日午後～23日）に

参加できる ・ 参加できない（参加日： _____ ）

氏名 _____

生年月日 _____ 昭和 ・ 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

令和7年2月20日午前：家族心理教育実践編（オプション）

・参加希望 (あり ・ なし)

・すべての日程（2月20日午後～23日）に

参加できる ・ 参加できない（参加日： _____ ）

2 連絡先

○住所 _____

○電話番号 (自宅 ・ 職場) _____

(携帯) _____

※緊急連絡先として携帯電話番号は必ずご記入ください。

○電子メールアドレス _____